

議会報告会

～開かれた議会をめざして～

令和5年11月18日(土)

午後2:00～午後4:00

市民プラザあくろす3階 あくろすホール

調布市議会

議会報告会 次第

- 1 開会あいさつ
- 2 議長報告
- 3 総務委員会報告
- 4 文教委員会報告
- 5 厚生委員会報告
- 6 建設委員会報告
- 休憩
- 7 委員会ごとに分かれて
ご意見やご質問などを伺います
- 8 閉会あいさつ

令和4年度一般会計歳入決算 1,095億8,700万円の内訳

- ・ 市税 483億3,300万円
※ 歳入全体の44.1% (前年度42.8%)
- ・ 国庫支出金 207億2,200万円
- ・ 都支出金 140億 400万円
- ・ 譲与税・交付金 81億 200万円
- ・ 市債 30億2,400万円
- ・ その他 154億 200万円

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

令和4年度一般会計歳出決算 1,036億2,900万円の内訳

- ・ 民生費 536億 900万円
※ 歳出全体の51.7% (前年度52.4%)
- ・ 総務費 134億9,600万円
- ・ 教育費 107億1,900万円
- ・ 土木費 101億9,100万円
- ・ 衛生費 73億9,900万円
- ・ その他 82億1,500万円

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

令和4年度 一般会計歳出決算 1,036億2,900万円の内訳（常任委員会別）

- ・ 総務委員会 178億1,600万円 (17.2%)
- ・ 文教委員会 130億6,700万円 (12.6%)
- ・ 厚生委員会 593億7,000万円 (57.3%)
- ・ 建設委員会 133億7,700万円 (12.9%)

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

区 分	4年度	3年度	増減額
歳 入	1,095億8,700万円	1,094億5,700万円	1億3,000万円
前年度からの増減率	0.1%	△13.5%	—
歳 出	1,036億2,900万円	1,021億8,400万円	14億4,500万円
前年度からの増減率	1.4%	△15.3%	—
歳 入 歳 出 差 引	59億5,800万円	72億7,300万円	△13億1,500万円
繰 越 財 源	13億800万円	5億5,100万円	7億5,700万円
実 質 収 支	46億5,000万円	67億2,300万円	△20億7,300万円

令和4年度決算収支

※金額は各項目について100万円未満を四捨五入しています。

総務委員会



委員長
副委員長

沼田 亮
青山 誠
平野 充
榊原 登志子
井上 耕志
伊藤 学
木下 安子



総務委員会

行政経営部

総務部

市民部

会計管理者

監査委員

選挙管理委員会

第3回定例会

議案 3 件 陳情 2 件

▼R5年度一般会計補正予算(第3号)

▼R4年度一般会計歳入歳出決算

▼R4年度国民健康保険事業特別会計
歳入歳出決算



令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

30億6,000万円余を追加 → 歳入歳出
1,042億1,000万円余

歳入

- ◆都支出金(緑地保全) 2億5,000万円余
- ◆寄付金 2,000万円余
- ◆R4年度繰越金 24億9,000万円余
など



令和5年度 一般会計補正予算(第3号)

歳出

- ◆擁壁・がけ調査 825万円
- ◆財政調整基金積立 4億円余
- ◆公共施設整備基金積立
9億4000万円余 など



令和4年度 一般会計歳入歳出決算

防災対策



- 調布FMで現場のリアルな情報発信が必要。現状は？

→答弁：防災フェアなどで調布FMの必要性をアピール
調布FMや広報課職員が初動本部に集合
素早い発信体制



防災・防犯対策

- AIを使ったフェイク画像などへの対応を
- 地域防災計画に受援計画・降灰対策・
スーパーフレア対策を盛り込む
- 特殊詐欺被害対策の推進を
- 消防団の活動しやすい
環境づくりを



デジタル化

- eスポーツを通じた交流機会
企業や大学と連携で好評
今後も推進を

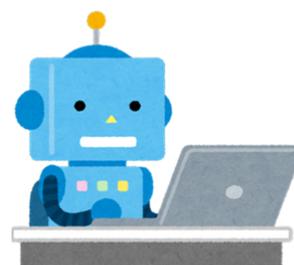


- デジタル・ガバメント移行
令和7年度までに着実に推進を

職員定数について

日常業務の簡素化、効率化に
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）や
民間活力を活用し、必要な人配置を確保。

職員が意欲をもって、
安心して働ける労働環境と
一層の働き方改革を



健全な財政運営、キャッシュレス決済ポイント還元事業など評価。
関係機関と連携し市内活性化を。
公共施設整備基金の充実を評価。
街のさらなる活性化・魅力向上、地域経済の好循環を。
自衛官募集は法定受託事務として実施。

賛
成

反
対

公共施設整備基金など多く積み増し。
一方、一部を有価証券で一括管理。運用に計画性がみられない。
自衛官募集事務について、対象者の宛名シール提供は中止を。
経緯を市HPで公表し、希望者は、対象者から除外を。

ご清聴ありがとうございました！



文教委員会

議会報告会資料

委員紹介

- 須山 妙子 委員長
- 澤井 慧 副委員長
- 大須賀 浩裕 委員
- 岸本 直子 委員
- 内藤 美貴子 委員
- 丸田 絵美 委員
- 宮本 和実 委員



須山 妙子 委員長



澤井 慧 副委員長



大須賀 浩裕 委員



岸本 直子 委員



内藤 美貴子 委員



丸田 絵美 委員



宮本 和実 委員

1

所管部門

学校教育

文化生涯学習

産業振興

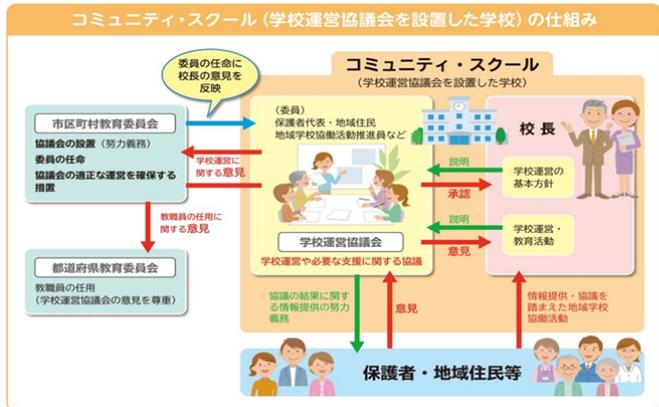
公民館・図書館・郷土博物館

スポーツ振興

2

コミュニティ・スクール

保護者や地域住民が責任をもって学校運営に参画。
学校運営協議会を設置して「地域とともにある学校づくり」を
推進する新たな制度



子どもたちにとって

- 学びや体験活動が充実します。
- 多様な人材や価値観に触れることができます。
- 地域の担い手としての自覚や地域への愛着が深まります。

学校にとって

- 家庭や地域の理解と協力を得た学校運営が実現します。
- 地域人材を活用した教育活動の充実につながります。
- 子どもたちと向き合う時間の確保につながり、教育活動に注力できます。

保護者にとって

- 学校や地域に対する理解が深まります。
- 地域全体で子どもたちが育てられているという安心感が生まれます。
- 保護者同士や地域との交流につながります。

地域にとって

- 地域づくりの担い手が育ちます。
- 自身の経験を生かすことで生きがいや、やりがいにつながります。
- 学校を中心とした地域のネットワークの形成につながります。

コミュニティ・スクール

調布市の取組

調布市コミュニティ・スクールの運営

主な構成メンバー（10人以内）

- 保護者
- 地域住民
- 地域学校協働本部地域コーディネーター
- 校長

主な役割

- ①校長が作成する学校運営の基本方針を承認
校長とともに責任をもって学校運営に携わる
- ②学校運営とに必要な支援について、校長や教育委員会に意見を述べる
- ③教職員の任用について、分限や懲戒、特定の教職員の任用に関する内容を除き、教育委員会に意見を述べる
- ④学校の運営状況について評価を行い、次年度の学校運営に生かす

今後の導入スケジュール



3校 15校 28校

導入スタート → 全校導入完了

平和祈念事業

決算額と主な事業

決算額

令和3年度	令和4年度
235万円	923万円

主な事業

ピース・レターちょうふ 発行費（17,500部）	16万円
平和派遣事業委託費	168万円
水木しげる平和祈念展	450万円

5



出典：調布市ウェブサイト

ピースメッセンジャージュニア 2022

実施日：令和4年7月30-31日

委託先：調布こどもネット

これまで派遣事業に参加したピースメッセンジャーは総勢30人に。

令和4度からは新たな取組として、FC東京と連携し、5名の小学5・6年生を“ピースメッセンジャージュニア”として広島へ派遣しました。

6

姉妹都市交流事業

調布市は昭和60年、長野県木島平村と姉妹都市盟約を締結
市民と村民との相互理解と交流を図る事業

決算額

令和3年度	令和4年度
300万円	2080万円

決算額と主な事業

主な事業

木島平村体験バスツアー	88名
調布・木島平交流クラブ バスツアー	77名
宿泊費助成	6661泊

7

姉妹都市交流事業

■委員からの質疑事項

- ① 姉妹都市のきっかけや交流の歴史資料について
資料は作成済み。バスツアーなどで配布している
- ② 返景の杜の維持管理について
野生動物の食害や雪害の影響が大きく育成が見られない
- ③ 今後の取組について
35周年はコロナにより中止。40周年事業はこれから検討
木島平村では“調布友の会”を設立

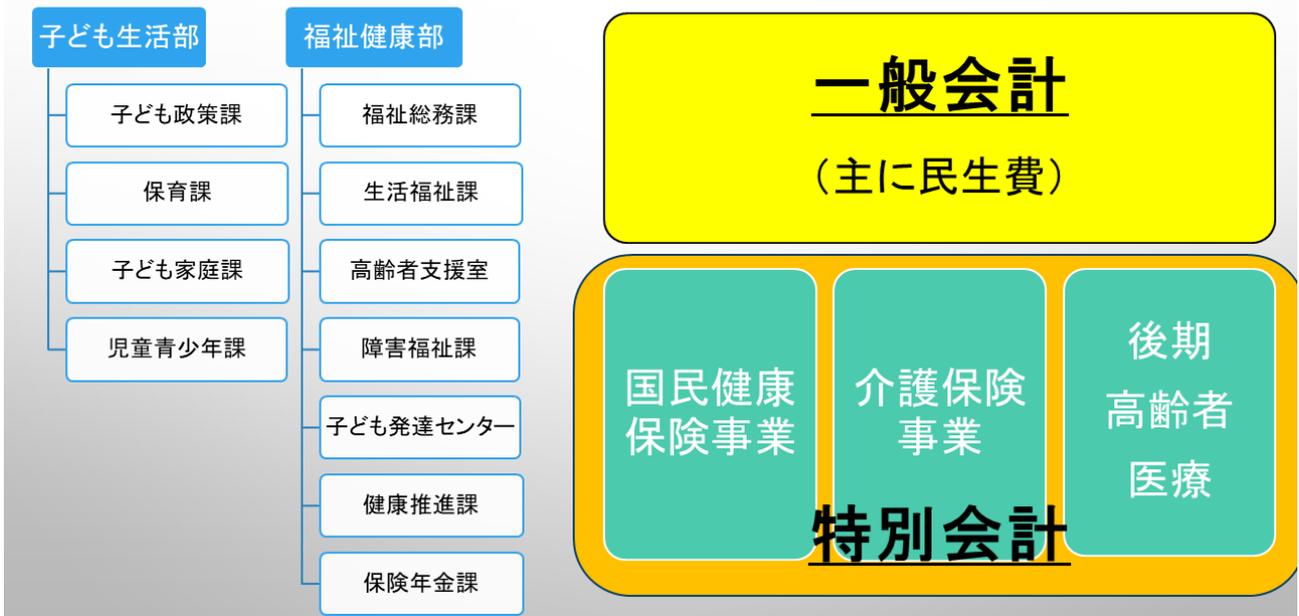


姉妹都市盟約25周年を記念した植樹事業

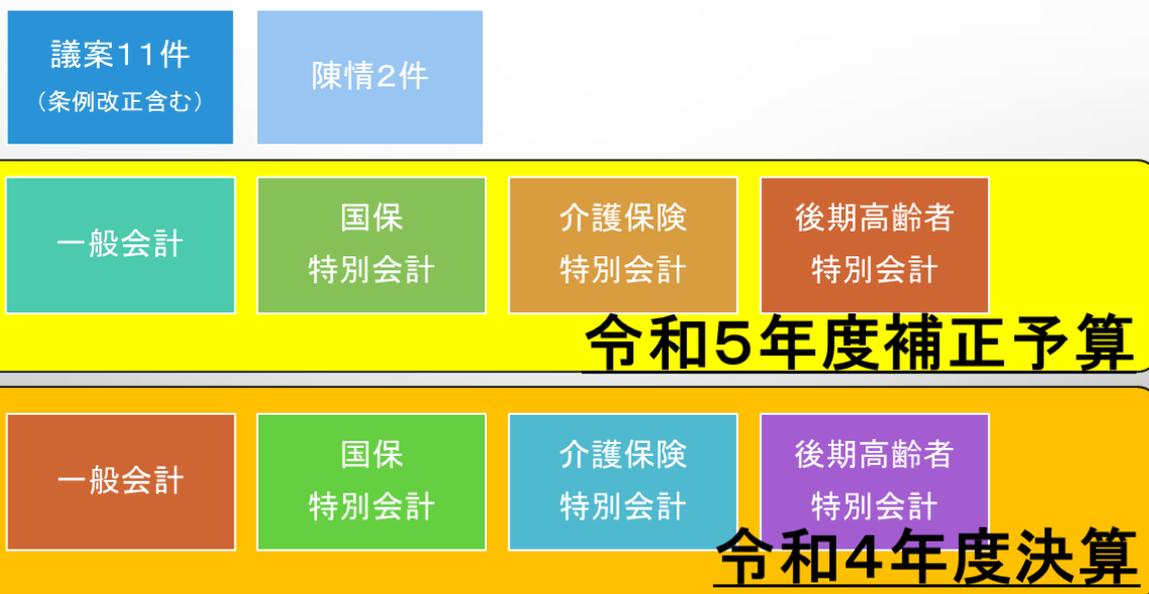
8



◆厚生委員会の所管について



◆第3回定例会厚生委員会での審議事項について



◆子ども生活部

【保育士の処遇改善】



・キャリアアップ助成費

【質疑】対象となる園の数と保育士の研修日は？

【答弁】対象39施設。研修は定期的に行われていると認識。

・宿舎借り上げ支援事業

【要望】市内在住の保育士以外も対象になるよう拡充を。

【要望】保育園側への一時的な負担の改善を。

◆子ども生活部

【今後の保育園の在り方】

・市内の子どもの減少(0歳児)

平成25年4月
1962人



令和5年4月
1604人



・今後の公立保育園の民営化

【予定】公立保育園2園をまず令和12年度までに民営化。

【検討】残り2園は人口推移次第で廃園・統合もあり得る。

◆福祉健康部

【高齢者福祉について】

・老人クラブについて

【質疑】補助金対象となる基準人数については。

【答弁】30人で線引き。引き続き幅広に検討する。



・その他、多岐に渡る質問

- ◆認知症サポーターについて ◆一人暮らしへの対策
- ◆敬老会の廃止に至る経緯について etc.....

◆福祉健康部

【社会福祉について】



・ **総合福祉センターについて**

- ◆調布駅周辺のフロント機能やアクセシビリティ
- ◆検討会の位置づけ ◆社会福祉協議会との協議

・ **その他、多岐に渡る質問**

- ◆地域福祉コーディネーター ◆災害時の避難支援プラン
- ◆再犯防止推進事業 etc.....



建設委員会 の所管

環境部
都市整備部

ゼロカーボンシティ調布

ごみ対策

北部地域巡回交通

駐輪場の整備

ゼロカーボンシティ調布に向けた取組

事業所でのLED照明設置への補助について

街路灯のLED化について

グリーンカーテン・壁面緑化事業について

ごみ対策の取組

利再来留（りさいくる）館の現状について

収集委託事業の現状について

ごみの分別について

北部地域巡回交通の取組

車両の大きさ

配車システム（デマンド型）

料金設定について

駐輪場の整備について

東急前駐輪場の利用状況

東急の向かい側への設置について

各委員会の担当分野

総務委員会

- ⇨ 市政運営の基本方針や行政計画
- ⇨ 歳入や税金に関すること
- ⇨ 会計、監査、選挙に関すること
- ⇨ 防災・防犯対策

文教委員会

- ⇨ 市内小中学校運営や教育行政の運営
- ⇨ 図書館、公民館、博物館など、社会教育分野
- ⇨ 芸術・文化振興、生涯学習、市民活動、地域コミュニティー
- ⇨ 観光・産業振興、映画のまち調布の推進
- ⇨ オリンピック・パラリンピックの推進、市民スポーツ振興など

厚生委員会

- ⇨ 高齢者、障がい者のくらしや福祉、介護サービス
- ⇨ 予防接種や検診などの健康づくり、国民健康保険に関すること
- ⇨ 子育て支援・幼稚園・保育園・学童クラブ
- ⇨ 青少年の育成、子ども・若者支援など

建設委員会

- ⇨ 街づくり
- ⇨ 道路や橋等の整備、交通安全対策、住宅に関すること
- ⇨ 自転車等駐車場の整備
- ⇨ 地球環境や生活環境の保全
- ⇨ 公園・緑地等の整備や保全
- ⇨ ごみの減量対策
- ⇨ 狂犬病予防接種、飼い主のいない猫対策

●お願い

第二部では、各常任委員会のグループに分かれ、各常任委員会で発表された内容に対してのご意見・ご要望などを伺います。多くの方が発言できますよう、時間を制限させて頂く場合もございますので、ご協力をお願いいたします。

MEMO

MEMO

MEMO